

平成 28 年 7 月 29 日
沖縄電力株式会社

平成 28 年度 第 1 四半期決算について

1. 販売の状況

当第 1 四半期の販売電力量は、電灯はお客さま数の増加に加え、気温が高めに推移したことによる需要増により、前年同期に比べ 6.9%増の 7 億 7 百万 kWh となりました。また、電力においては石油業などの需要減があったものの、気温が高めに推移したことによる需要増により、前年同期に比べ 0.4%増の 11 億 15 百万 kWh となりました。

その結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ 2.8%増の 18 億 22 百万 kWh となりました。

2. 収支の状況

当第 1 四半期の収支については、収入面では、電気事業において、販売電力量の増加があったものの、燃料費調整制度の影響により、売上高（営業収益）は、前年同期に比べ 4 億 31 百万円減（1.0%減）の 413 億 76 百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、修繕費が増加したものの、燃料費が減少したことから、営業費用は前年同期に比べ 10 億 36 百万円減（2.5%減）の 412 億 55 百万円となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期に比べ 6 億 4 百万円増の 1 億 20 百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常損益は前年同期に比べ損失幅が 5 億 76 百万円縮小し、2 億 52 百万円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同期に比べ損失幅が 4 億 42 百万円縮小し、3 億 26 百万円の損失となりました。

3. 連結業績予想

平成 28 年度通期の連結業績予想については、電気事業において、販売電力量の増加等による電灯電力料の増加により、前回発表（4 月 28 日）から売上高は 16 億円増（0.9%増）の 1,761 億円、営業利益は 10 億円増（12.2%増）の 92 億円、経常利益は 10 億円増（15.2%増）の 76 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 8 億円増（16.3%増）の 57 億円を見込んでおります。

別紙：決算の概要

以上

(別紙)

【決算の概要】

■販売電力量

(単位：百万 kWh)

	平成 27 年度 第 1 四半期累計 (実績)	平成 28 年度 第 1 四半期累計 (実績)	増減	増減率
電 灯	661	707	+46	+6.9%
電 力	1,111	1,115	+4	+0.4%
合 計	1,772	1,822	+50	+2.8%
参 考	民生用需要	1,444	+52	+3.6%
	産業用需要	328	△2	△0.5%

■連結経営成績（売上高は 2 年連続の減収、4 年連続の経常損失）

(単位：百万円)

	平成 27 年度 第 1 四半期累計 (実績)	平成 28 年度 第 1 四半期累計 (実績)	増減	増減率
売 上 高	41,807	41,376	△431	△1.0%
営 業 利 益	△484	120	+604	—
経 常 利 益	△828	△252	+576	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△769	△326	+442	—

○連結業績予想（平成 28 年度通期）

連結業績予想については、平成 28 年 4 月 28 日に公表した予想数値から修正しております。

■連結業績予想（対 4 月公表値）（7 年ぶりの減収増益の見込み）

(単位：百万円)

	平成 28 年度通期 前回発表予想数値 (4 月公表)	平成 28 年度通期 今回発表予想数値	増減 (対 4 月公表)	平成 27 年度 実績
売 上 高	174,500	176,100	+1,600	182,265
営 業 利 益	8,200	9,200	+1,000	7,239
経 常 利 益	6,600	7,600	+1,000	5,229
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,900	5,700	+800	3,647